

2016 年度秋学期 授 業 評 価 報 告

科 目 区 分 名	スポーツ・健康 科 目
-----------	-------------

アンケート結果、今後の改善、その他特記事項（授業方法の工夫等）についての総評

評点平均値の科目区分間比較では、「授業理解度」（4.62）、「意欲」（4.59）の2項目が全学平均値を大きく上回って全科目区分中1位であり、「知的好奇心」（4.41）でも良好な結果が得られている。本科目区分の科目に対して学生が積極的に期待をもって取り組み、また成果を上げていることがわかる。

「授業外学習時間」は、「3時間以上」の受講者も少数ながら存在するものの、時間換算期待値としては0.09h/wと低い結果に留まっている。

「授業レベル」（3.09）は、平均値が全科目区分のうちで最も3.00に近いばかりでなく、授業レベルが自分に「合っていた」（84.2）という回答の割合が高く「難し過ぎ」「やや難しい」「やや簡単」「簡単過ぎ」を選択した割合が極めて少ない。これらのことから、概して、大半の学生にとって適切なレベルの授業が展開されていたと言える。

このほか「授業の工夫」（4.29）、「話し方」（4.37）、「シラバスとの合致」（4.49）、「集中できる雰囲気」（4.47）の全てにおいて全学平均値を大きく上回っており、概して学生の満足度は高いと考えられる。

DWCLA10の科目区分選択率では、「コミュニケーション力」（41.1%）、「リーダーシップ」（11.3%）、「思いやる力」（24.6%）、「自己管理能力」（23.5%）の4項目において全科目区分中1位の結果であり、「変化対応力」（16.4%）では2位であった。DWCLA10が「学資としての基礎的・汎用的能力」であること、及び他の科目区分においてはこれらで高い数値が期待できる科目は多くないことから、本科目区分の意義を再確認することができる。

上記の枠内に収まる範囲内でご記入ください。

教育開発支援センター